

(様式1)

## 22 年度分行政評価（事務事業評価）個人表

提出議員名 溝 部 幸 基

【事務事業名】 町内会連合会助成費（総務グループ）

区 分		評 価 内 容	評 価	
			町評価	議員評価
1 必要性	(1) 町 関 与 の 根 拠 (町が 行 う 必 要 が ある 事 業 か)	①法令等で実施が義務付けられている事業。(1点)		
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。(1点)	1	1
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。(1点)		
		④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。(1点)		
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。(1点)		
		追加事由 (1点)		
	(2) 社 会 情 勢 や 町 民 ニ ー ズ の 変 化 等	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。(1点)		
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。(1点)		
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。(1点)		
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。(1点)	1	1
追加事由 (1点)				
2 有効性	(1) 成果・ 協働 対 する 事 業 の 有 効 性	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。(1点)		
		②事業の継続により、成果目標（事業の意図）の向上が期待できる。(1点)	1	
		③類似した事業との統合や連携を図る余地はない。(1点)	1	1
		④町民参加と自治意識の向上が図られている。(1点)	1	
		項目別点数	5	3

3 達成度	(1) 達成度 の 測 定	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。(1点)	1	
		②意図した成果が得られている。(達成度概ね 80%以上) (1点)	1	
		③あまり成果が出ていない。(概ね 60%未満) (-1点)		-1
4 効果性	(1) 事業費 の 推 移	低下している (1点)		
		変わらない (0点)	0	
		上昇している (-1点)		
	(2) 手法の 効 率 化	①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。(1点)	1	
		②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。(1点)		
③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。(1点)				
項目別点数			3	-1

項目別点数による評価	A	D
------------	---	---

※評価コメント（任意記入）

・活動指標から判断すると、総会・役員会に限定されており、事業内容を検討すべき。  
（自主性・主体性を持った研修・コミュニティー活動・ボランティア活動・防災活動等）

(様式1)

## 行政評価（事務事業評価）個人表

提出議員名 溝部幸基

【事務事業名】 文書広報費（総務グループ）

区 分		評 価 内 容	評 価	
			町評価	議員評価
1 必要性	(1) 町関与の 根拠(町が 行う必要 がある事 業か)	① 令等で実施が義務付けられている事業。(1点)	1	1
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。(1点)	1	1
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。(1点)		
		④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。(1点)		
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。(1点)		
		追加事由 (1点)		
	(2) 社会情勢 や町民ニ ーズの変 化等	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。(1点)		
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。(1点)		
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。(1点)		
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。(1点)	1	1
追加事由 (1点)				
2 有効性	(1)成果・ 協働に対 する事業 の有効性	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。(1点)	1	1
		②事業の継続により、成果目標（事業の意図）の向上が期待できる。(1点)		
		② 類似した事業との統合や連携を図る余地はない。(1点)	1	1
		④町民参加と自治意識の向上が図られている。(1点)		
項目別点数			5	5

3 達成度	(1)達成度 の測定	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。(1点)		
		③ 図した成果が得られている。(達成度概ね 80%以上) (1点)	1	1
		③あまり成果が出ていない。(概ね 60%未満) (-1点)		
4 効果性	(1)事業費 の推移	低下している (1点)		
		変わらない (0点)	0	0
		上昇している (-1点)		
	(2)手法の 効率化	①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。(1点)	1	
		②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。(1点)		
	③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。(1点)	1		
項目別点数			3	1

項目別点数による評価	A	B
------------	---	---

※評価コメント（任意記入）

(様式1)

## 行政評価（事務事業評価）個人表

提出議員名 溝部幸基

【事務事業名】 町有財産管理費（総務グループ）

区 分		評 価 内 容	評 価	
			町評価	議員評価
1 必要性	(1) 町 関 与 の 根 拠 (町が 行 う 必 要 が あ る 事 業 か)	①法令等で実施が義務付けられている事業。(1点)	1	1
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。(1点)		
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。(1点)		
		④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。(1点)		
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。(1点)		
		追加事由 (1点)		
	(2) 社 会 情 勢 や 町 民 ニ ー ズ の 変 化 等	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。(1点)	1	1
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。(1点)		
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。(1点)		
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。(1点)		
追加事由 (1点)				
2 有効性	(1) 成果・ 協働に対 する事業 の有効性	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。(1点)	1	1
		②事業の継続により、成果目標（事業の意図）の向上が期待できる。(1点)	1	1
		③類似した事業との統合や連携を図る余地はない。(1点)		
		④町民参加と自治意識の向上が図られている。(1点)		
		項目別点数	4	4

3 達成度	(1) 達成度 の測定	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。(1点)	1	1
		②意図した成果が得られている。(達成度概ね80%以上)(1点)	1	1
		③あまり成果が出ていない。(概ね60%未満)(-1点)		
4 効果性	(1) 事業費 の推移	低下している (1点)	0	
		変わらない (0点)		
		上昇している (-1点)		
	(2) 手法の 効率化	①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。(1点)	1	
		②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。(1点)		
③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。(1点)				
項目別点数			3	2

項目別点数による評価	A	B
------------	---	---

※評価コメント（任意記入）

(様式1)

## 行政評価（事務事業評価）個人表

提出議員名 溝 部 幸 基

【事務事業名】 生活改善センター運営費（総務グループ）

区 分		評 価 内 容	評 価	
			町評価	議員評価
1 必要性	(1) 町 関 与 の 根 拠 (町が 行 う 必 要 が あ る 事 業 か)	①法令等で実施が義務付けられている事業。(1点)		
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。(1点)	1	1
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。(1点)		
		④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。(1点)		
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。(1点)	1	1
		追加事由 (1点)		
	(2) 社 会 情 勢 や 町 民 ニ ー ズ の 変 化 等	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。(1点)		
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。(1点)		
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。(1点)		
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。(1点)	1	1
追加事由 (1点)				
2 有 効 性	(1) 成果・ 協 働 に 対 す る 事 業 の 有 効 性	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。(1点)	1	
		②事業の継続により、成果目標（事業の意図）の向上が期待できる。(1点)	1	
		③類似した事業との統合や連携を図る余地はない。(1点)		
		④町民参加と自治意識の向上が図られている。(1点)		
		項目別点数	5	3

3 達 成 度	(1) 達成度 の 測 定	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。(1点)		
		②意図した成果が得られている。(達成度概ね 80%以上) (1点)	1	
		③あまり成果が出ていない。(概ね 60%未満) (-1点)		
4 効 果 性	(1) 事業費 の 推 移	低下している (1点)		
		変わらない (0点)	0	
		上昇している (-1点)		
	(2) 手法の 効 率 化	①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。(1点)	1	
		②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。(1点)		
		③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。(1点)	1	1
項目別点数			3	1

項目別点数による評価	A	D
------------	---	---

※評価コメント（任意記入）

(様式1)

## 行政評価（事務事業評価）個人表

提出議員名 溝 部 幸 基

【事務事業名】 電子計算費（企画グループ）

区 分		評 価 内 容	評 価	
			町評価	議員評価
1 必要性	(1) 町 関 与 の 根 拠 (町が 行 う 必 要 が ある 事 業 か)	①法令等で実施が義務付けられている事業。		
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。(1点)		
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。(1点)		
		④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。(1点)		
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。(1点)		
		追加事由 (1点)	1	1
	(2) 社 会 情 勢 や 町 民 ニ ー ズ の 変 化 等	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。(1点)		
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。(1点)		
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。(1点)		
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。(1点)	1	1
		追加事由 (1点)		
2 有 効 性	(1) 成果・ 協 働 に 対 す る 事 業 の 有 効 性	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。(1点)	1	1
		②事業の継続により、成果目標（事業の意図）の向上が期待できる。(1点)	1	1
		③類似した事業との統合や連携を図る余地はない。(1点)		
		④町民参加と自治意識の向上が図られている。(1点)		
		項目別点数	4	4

3 達 成 度	(1) 達成度 の 測 定	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。(1点)	1	
		②意図した成果が得られている。(達成度概ね 80%以上) (1点)	1	1
		③あまり成果が出ていない。(概ね 60%未満) (-1点)		
4 効 果 性	(1) 事業費 の 推 移	低下している (1点)	1	1
		変わらない (0点)		
		上昇している (-1点)		
	(2) 手法の 効 率 化	①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。(1点)		
		②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。(1点)	1	1
		③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。(1点)		
	項目別点数	4	3	

項目別点数による評価	A	A
------------	---	---

※評価コメント（任意記入）

(様式1)

## 行政評価（事務事業評価）個人表

提出議員名 溝 部 幸 基

【事務事業名】 電子自治体推進費（企画グループ）

区 分		評 価 内 容	評 価	
			町評価	議員評価
1 必要性	(1) 町 関 与 の 根 拠 (町が 行 う 必 要 が あ る 事 業 か)	①法令等で実施が義務付けられている事業。(1点)		
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。(1点)		
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。(1点)		
		④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。(1点)		
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。(1点)		
		追加事由 (1点)	1	1
	(2) 社 会 情 勢 や 町 民 ニ ー ズ の 変 化 等	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。(1点)		
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。(1点)		
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。(1点)		
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。(1点)	1	1
	追加事由 (1点)			
2 有 効 性	(1) 成果・ 協 働 に 対 す る 事 業 の 有 効 性	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。(1点)	1	1
		②事業の継続により、成果目標（事業の意図）の向上が期待できる。(1点)	1	1
		③類似した事業との統合や連携を図る余地はない。(1点)		
		④町民参加と自治意識の向上が図られている。(1点)		
		項目別点数	4	4

3 達 成 度	(1) 達成度 の 測 定	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。(1点)	1	
		②意図した成果が得られている。(達成度概ね 80%以上) (1点)	1	1
		③あまり成果が出ていない。(概ね 60%未満) (-1点)		
4 効 果 性	(1) 事業費 の 推 移	低下している (1点)		
		変わらない (0点)		
		上昇している (-1点)	-1	-1
	(2) 手法の 効 率 化	①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。(1点)	1	1
		②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。(1点)		
	③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。(1点)			
	項目別点数	2	1	

項目別点数による評価	B	B
------------	---	---

※評価コメント（任意記入）

(様式 1)

## 行政評価（事務事業評価）個人表

提出議員名 溝 部 幸 基

【事務事業名】 高齢者行事費（住民グループ）

区 分		評 価 内 容	評 価	
			町評価	議員評価
1 必要性	(1) 町 関 与 の 根 拠 (町が 行 う 必 要 が ある 事 業 か)	①法令等で実施が義務付けられている事業。(1点)	1	1
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。(1点)		
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。(1点)		
		④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。(1点)		
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。(1点)		
		追加事由 (1点)		
	(2) 社 会 情 勢 や 町 民 ニ ー ズ の 変 化 等	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。(1点)	1	1
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。(1点)		
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。(1点)		
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。(1点)		
追加事由 (1点)				
2 有効性	(1) 成果・ 協働に対 する 事業 の有効性	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。(1点)	1	1
		②事業の継続により、成果目標（事業の意図）の向上が期待できる。(1点)	1	1
		③類似した事業との統合や連携を図る余地はない。(1点)		
		④ 民参加と自治意識の向上が図られている。(1点)	1	1
		項目別点数	5	5

3 達成度	(1) 達成度 の測定	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。(1点)	1	1
		②意図した成果が得られている。(達成度概ね 80%以上) (1点)	1	1
		③あまり成果が出ていない。(概ね 60%未満) (-1点)		
4 効果性	(1) 事業費 の推移	低下している (1点)	0	0
		変わらない (0点)		
		上昇している (-1点)		
	(2) 手法の 効率化	①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。(1点)	1	
		②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。(1点)		
③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。(1点)				
項目別点数			3	2

項目別点数による評価	A	B
------------	---	---

※評価コメント（任意記入）

(様式1)

## 行政評価（事務事業評価）個人表

提出議員名 溝 部 幸 基

【事務事業名】 墓地維持管理費（住民グループ）

区 分		評 価 内 容	評 価	
			町評価	議員評価
1 必要性	(1) 町 関 与 の 根 拠 (町が 行 う 必 要 が ある 事 業 か)	①法令等で実施が義務付けられている事業。(1点)		
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。(1点)	1	1
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。(1点)		
		④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。(1点)		
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。(1点)	1	1
		追加事由 (1点)		
	(2) 社 会 情 勢 や 町 民 ニ ー ズ の 変 化 等	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。(1点)		
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。(1点)	1	1
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。(1点)		
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。(1点)	1	1
追加事由 (1点)				
2 有 効 性	(1) 成 果 ・ 協 働 に 対 す る 事 業 の 有 効 性	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。(1点)		
		②事業の継続により、成果目標（事業の意図）の向上が期待できる。(1点)	1	1
		③類似した事業との統合や連携を図る余地はない。(1点)	1	1
		④町民参加と自治意識の向上が図られている。(1点)		
		項目別点数	6	6

3 達 成 度	(1) 達 成 度 の 測 定	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。(1点)		
		②意図した成果が得られている。(達成度概ね80%以上)(1点)	1	1
		③あまり成果が出ていない。(概ね60%未満)(-1点)		
4 効 果 性	(1) 事 業 費 の 推 移	低下している (1点)		
		変わらない (0点)	0	0
		上昇している (-1点)		
	(2) 手 法 の 効 率 化	①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。(1点)	1	1
		②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。(1点)		
	③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。(1点)	1		
項目別点数			3	2

項目別点数による評価	A	B
------------	---	---

※評価コメント（任意記入）



(様式1)

## 行政評価（事務事業評価）個人表

提出議員名 溝部幸基

【事務事業名】 ごみ減量化対策費（住民グループ）

区 分		評 価 内 容	評 価	
			町評価	議員評価
1 必要性	(1) 町 関 与 の 根 拠 (町が 行 う 必 要 が あ る 事 業 か)	①法令等で実施が義務付けられている事業。		
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。(1点)	1	1
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。(1点)		
		④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。(1点)	1	
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。(1点)	1	1
		追加事由 (1点)		
	(2) 社 会 情 勢 や 町 民 ニ ー ズ の 変 化 等	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。(1点)	1	1
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。(1点)		
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。(1点)		
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。(1点)		
追加事由 (1点)				
2 有 効 性	(1) 成 果 ・ 協 働 に 対 す る 事 業 の 有 効 性	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。(1点)	1	1
		②事業の継続により、成果目標（事業の意図）の向上が期待できる。(1点)	1	1
		③類似した事業との統合や連携を図る余地はない。(1点)		
		④町民参加と自治意識の向上が図られている。(1点)		
		項目別点数	6	5

3 達 成 度	(1) 達 成 度 の 測 定	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。(1点)	1	
		②意図した成果が得られている。(達成度概ね80%以上)(1点)		
		③あまり成果が出ていない。(概ね60%未満)(-1点)	-1	-1
4 効 果 性	(1) 事 業 費 の 推 移	低下している (1点)		
		変わらない (0点)	0	
		上昇している (-1点)		
	(2) 手 法 の 効 率 化	①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。(1点)	1	1
		②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。(1点)		
③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。(1点)				
項目別点数			1	0

項目別点数による評価	B	B
------------	---	---

※評価コメント（任意記入）

(様式1)

## 行政評価（事務事業評価）個人表

提出議員名 溝部幸基

【事務事業名】 火葬場費（住民グループ）

区 分		評 価 内 容	評 価	
			町評価	議員評価
1 必要性	(1) 町 関 与 の 根 拠 (町が 行 う 必 要 が あ る 事 業 か)	① 令等で実施が義務付けられている事業。	1	1
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。(1点)	1	1
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。(1点)		
		④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。(1点)		
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。(1点)	1	1
		追加事由 (1点)		
	(2) 社 会 情 勢 や 町 民 ニ ー ズ の 変 化 等	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。(1点)	1	
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。(1点)		
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。(1点)		
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。(1点)	1	1
追加事由 (1点)				
2 有 効 性	(1) 成果・ 協 働 に 対 す る 事 業 の 有 効 性	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。(1点)		
		②事業の継続により、成果目標（事業の意図）の向上が期待できる。(1点)	1	1
		② 似した事業との統合や連携を図る余地はない。(1点)		1
		④町民参加と自治意識の向上が図られている。(1点)		
項目別点数			6	6

3 達 成 度	(1) 達成度 の 測 定	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。(1点)	1	1
		③ 図した成果が得られている。(達成度概ね80%以上) (1点)	1	1
		③あまり成果が出ていない。(概ね60%未満) (-1点)		
4 効 果 性	(1) 事業費 の 推 移	低下している (1点)		
		変わらない (0点)	0	
		上昇している (-1点)		
	(2) 手法の 効 率 化	①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。(1点)	1	1
		②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。(1点)	1	1
		③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。(1点)		
項目別点数			4	4

項目別点数による評価	A	A
------------	---	---

※評価コメント（任意記入）

(様式1)

## 行政評価（事務事業評価）個人表

提出議員名 溝 部 幸 基

【事務事業名】“がん”なんかに負けないぞ事業費（福祉グループ）

区 分		評 価 内 容	評 価	
			町評価	議員評価
1 必要性	(1) 町 関 与 の 根 拠 (町が 行 う 必 要 が あ る 事 業 か)	①法令等で実施が義務付けられている事業。(1点)	1	1
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。(1点)		
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。(1点)		
		④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。(1点)		
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。(1点)		
		追加事由 (1点)		
	(2) 社 会 情 勢 や 町 民 ニ ー ズ の 変 化 等	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。(1点)	1	1
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。(1点)		
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。(1点)		
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。(1点)		
追加事由 (1点)				
2 有効性	(1) 成果・ 協働に対 する事業 の有効性	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。(1点)	1	1
		②事業の継続により、成果目標（事業の意図）の向上が期待できる。(1点)		
		③類似した事業との統合や連携を図る余地はない。(1点)		
		④町民参加と自治意識の向上が図られている。(1点)		
		項目別点数		

3 達成度	(1) 達成度 の測定	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。(1点)	1	1
		②意図した成果が得られている。(達成度概ね 80%以上) (1点)		
		③あまり成果が出ていない。(概ね 60%未満) (-1点)		
4 効果性	(1) 事業費 の推移	低下している (1点)	1	1
		変わらない (0点)		
		上昇している (-1点)		
	(2) 手法の 効率化	①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。(1点)	1	1
		②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。(1点)		
		③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。(1点)		
項目別点数			3	3

項目別点数による評価	A	A
------------	---	---

※評価コメント（任意記入）

(様式 1)

## 行政評価（事務事業評価）個人表

提出議員名 溝 部 幸 基

【事務事業名】 健康運動普及事業費（福祉グループ）

区 分		評 価 内 容	評 価	
			町評価	議員評価
1 必要性	(1) 町 関 与 の 根 拠 (町 が 行 う 必 要 が ある 事 業 か)	① 令等で実施が義務付けられている事業。(1点)	1	1
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。(1点)	1	1
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。(1点)		
		④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。(1点)		
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。(1点)		
		追加事由 (1点)		
	(2) 社 会 情 勢 や 町 民 ニ ー ズ の 変 化 等	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。(1点)		
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。(1点)	1	1
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。(1点)		
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。(1点)		
追加事由 (1点)				
2 有 効 性	(1) 成果・ 協 働 に 対 す る 事 業 の 有 効 性	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。(1点)		
		②事業の継続により、成果目標（事業の意図）の向上が期待できる。(1点)	1	1
		③類似した事業との統合や連携を図る余地はない。(1点)		
		④町民参加と自治意識の向上が図られている。(1点)		
項目別点数			4	4

3 達 成 度	(1) 達成度 の 測 定	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。(1点)		
		② 図した成果が得られている。(達成度概ね 80%以上) (1点)	1	1
		③あまり成果が出ていない。(概ね 60%未満) (-1点)		
4 効 果 性	(1) 事業費 の 推 移	低下している (1点)	1	1
		変わらない (0点)		
		上昇している (-1点)		
	(2) 手法の 効 率 化	①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。(1点)	1	1
		②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。(1点)		
		③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。(1点)		
項目別点数			3	3

項目別点数による評価	A	A
------------	---	---

※評価コメント（任意記入）

(様式 1)

## 行政評価（事務事業評価）個人表

提出議員名 溝 部 幸 基

【事務事業名】 医療対策費（福祉グループ）

区 分		評 価 内 容	評 価	
			町評価	議員評価
1 必要性	(1) 町 関 与 の 根 拠 (町 が 行 う 必 要 が ある 事 業 か)	①法令等で実施が義務付けられている事業。(1点)		
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。(1点)	1	1
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。(1点)	1	1
		④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。(1点)		
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。(1点)		
		追加事由 (1点)		
	(2) 社 会 情 勢 や 町 民 ニ ー ズ の 変 化 等	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。(1点)	1	1
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。(1点)	1	1
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。(1点)		
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。(1点)	1	
追加事由 (1点)				
2 有 効 性	(1) 成果・ 協 働 に 対 す る 事 業 の 有 効 性	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。(1点)	1	1
		②事業の継続により、成果目標（事業の意図）の向上が期待できる。(1点)	1	1
		③類似した事業との統合や連携を図る余地はない。(1点)	1	
		④町民参加と自治意識の向上が図られている。(1点)		
項目別点数			8	7

3 達 成 度	(1) 達成度 の 測 定	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。(1点)		
		③ 図した成果が得られている。(達成度概ね 80%以上) (1点)	1	1
		③あまり成果が出ていない。(概ね 60%未満) (-1点)		
4 効 果 性	(1) 事業費 の 推 移	低下している (1点)		
		変わらない (0点)		
		上昇している (-1点)	-1	-1
	(2) 手法の 効 率 化	①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。(1点)		
		②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。(1点)	1	1
	③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。(1点)	1	1	
項目別点数			2	2

項目別点数による評価	B	B
------------	---	---

※評価コメント（任意記入）

(様式 1)

## 行政評価（事務事業評価）個人表

提出議員名 溝 部 幸 基

【事務事業名】 生活支援ハウス管理運営費（福祉グループ）

区 分	評 価 内 容	評 価		
		町評価	議員評価	
1 必要性	(1) 町 関 与 の 根 拠 (町 が 行 う 必 要 が ある 事 業 か)	①法令等で実施が義務付けられている事業。		
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。(1点)	1	1
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。(1点)	1	1
		④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。(1点)		
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。(1点)	1	1
		追加事由 (1点)	1	
	(2) 社 会 情 勢 や 町 民 ニ ー ズ の 変 化 等	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。(1点)	1	1
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。(1点)	1	1
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。(1点)		
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。(1点)	1	1
追加事由 (1点)				
2 有効性	(1) 成果・協働に対する事業の有効性	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。(1点)	1	1
		②事業の継続により、成果目標（事業の意図）の向上が期待できる。(1点)	1	1
		③類似した事業との統合や連携を図る余地はない。(1点)		
		④町民参加と自治意識の向上が図られている。(1点)		
項目別点数		9	8	

3 達成度	(1) 達成度の測定	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。(1点)		
		②意図した成果が得られている。(達成度概ね 80%以上) (1点)	1	1
		③あまり成果が出ていない。(概ね 60%未満) (-1点)		
4 効果性	(1) 事業費の推移	低下している (1点)		
		変わらない (0点)	0	
		上昇している (-1点)		
	(2) 手法の効率化	①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。(1点)	1	1
		②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。(1点)	1	1
		③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。(1点)	1	1
項目別点数		4	4	

項目別点数による評価	A	A
------------	---	---

※評価コメント（任意記入）

(様式1)

## 行政評価（事務事業評価）個人表

提出議員名 溝部幸基

【事務事業名】 農業振興費（農林グループ）

区分		評価内容	評価	
			町評価	議員評価
1 必要性	(1) 町関与の 根拠(町が 行う必要 がある事 業か)	①法令等で実施が義務付けられている事業。(1点)		
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。(1点)	1	1
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。(1点)		
		④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。(1点)	1	1
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。(1点)		
		追加事由 (1点)		
	(2) 社会情勢 や町民ニ ーズの変 化等	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。(1点)		
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。(1点)		
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。(1点)		
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。(1点)	1	1
	追加事由 (1点)			
2 有効性	(1) 成果・ 協働に対 する事業 の有効性	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。(1点)	1	1
		②事業の継続により、成果目標（事業の意図）の向上が期待できる。(1点)	1	1
		③類似した事業との統合や連携を図る余地はない。(1点)		
		④町民参加と自治意識の向上が図られている。(1点)		
項目別点数			5	5

3 達成度	(1) 達成度 の測定	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。(1点)	1	
		②意図した成果が得られている。(達成度概ね80%以上)(1点)		
		④ 残り成果が出ていない。(概ね60%未満)(-1点)		-1
4 効果性	(1) 事業費 の推移	低下している (1点)		
		変わらない (0点)		
		上昇している (-1点)	-1	-1
	(2) 手法の 効率化	①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。(1点)	1	
		②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。(1点)		
	③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。(1点)			
項目別点数			1	-2

項目別点数による評価	B	B
------------	---	---

※評価コメント（任意記入）

(様式1)

## 行政評価（事務事業評価）個人表

提出議員名 溝部幸基

【事務事業名】 森林公園管理費（農林グループ）

区 分		評 価 内 容	評 価	
			町評価	議員評価
1 必要性	(1) 町 関 与 の 根 拠 (町 が 行 う 必 要 が ある 事 業 か)	①法令等で実施が義務付けられている事業。(1点)		
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。(1点)	1	1
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。(1点)		
		④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。(1点)		
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。(1点)		
		追加事由 (1点)	1	
	(2) 社 会 情 勢 や 町 民 ニ ー ズ の 変 化 等	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。(1点)		
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。(1点)		
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。(1点)	1	
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。(1点)		
	追加事由 (1点)			
2 有効性	(1) 成果・ 協働に対 する事業 の有効性	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。(1点)		
		②事業の継続により、成果目標（事業の意図）の向上が期待できる。(1点)		
		③類似した事業との統合や連携を図る余地はない。(1点)	1	1
		④町民参加と自治意識の向上が図られている。(1点)		
項目別点数			4	2

3 達成度	(1) 達成度 の測定	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。(1点)	1	
		②意図した成果が得られている。(達成度概ね80%以上) (1点)		
		④ 残り成果が出ていない。(概ね60%未満) (-1点)		-1
4 効果性	(1) 事業費 の推移	低下している (1点)		
		変わらない (0点)		
		上昇している (-1点)	-1	-1
	(2) 手法の 効率化	①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。(1点)		
		②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。(1点)		
	③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。(1点)			
項目別点数			0	-2

項目別点数による評価	B	D
------------	---	---

※評価コメント（任意記入）



(様式1)

## 行政評価（事務事業評価）個人表

提出議員名 溝部幸基

【事務事業名】 試験養殖事業費（水産グループ）

区 分		評 価 内 容	評 価	
			町評価	議員評価
1 必要性	(1) 町関与の 根拠(町が 行う必要 がある事 業か)	①法令等で実施が義務付けられている事業。(1点)		
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。(1点)		
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。(1点)		
		④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。(1点)		
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。(1点)	1	1
		追加事由 (1点)	1	
	(2) 社会情勢 や町民ニ ーズの変 化等	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。(1点)		
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。(1点)		
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。(1点)		
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。(1点)	1	
	追加事由 (1点)			
2 有効性	(1) 成果・ 協働に対 する事業 の有効性	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。(1点)		
		②事業の継続により、成果目標（事業の意図）の向上が期待できる。(1点)	1	1
		③類似した事業との統合や連携を図る余地はない。(1点)		
		④町民参加と自治意識の向上が図られている。(1点)		
項目別点数			4	2

3 達成度	(1) 達成度 の測定	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。(1点)		
		②意図した成果が得られている。(達成度概ね80%以上)(1点)	1	
		③あまり成果が出ていない。(概ね60%未満)(-1点)		-1
4 効果性	(1) 事業費 の推移	低下している (1点)	1	
		変わらない (0点)		
		上昇している (-1点)		
	(2) 手法の 効率化	①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。(1点)	1	
		②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。(1点)		
		③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。(1点)		
項目別点数			3	-1

項目別点数による評価	A	D
------------	---	---

※評価コメント（任意記入）

(様式1)

## 行政評価（事務事業評価）個人表

提出議員名 溝部幸基

【事務事業名】 各船揚場整備事業費（水産グループ）

区 分		評 価 内 容	評 価	
			町評価	議員評価
1 必要性	(1) 町 関 与 の 根 拠 (町 が 行 う 必 要 が ある 事 業 か)	①法令等で実施が義務付けられている事業。(1点)		
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。(1点)		
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。(1点)		
		④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。(1点)		
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。(1点)	1	1
		追加事由 (1点)	1	
	(2) 社 会 情 勢 や 町 民 ニ ー ズ の 変 化 等	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。(1点)		
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。(1点)		
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。(1点)		
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。(1点)	1	1
		追加事由 (1点)		
2 有効性	(1) 成果・ 協働に対 する事業 の有効性	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。(1点)	1	1
		②事業の継続により、成果目標（事業の意図）の向上が期待できる。(1点)		
		③類似した事業との統合や連携を図る余地はない。(1点)		
		④町民参加と自治意識の向上が図られている。(1点)	1	
	項目別点数			5

3 達成度	(1) 達成度 の測定	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。(1点)	1	1	
		②意図した成果が得られている。(達成度概ね 80%以上) (1点)	1		
		③あまり成果が出ていない。(概ね 60%未満) (-1点)			
4 効果性	(1) 事業費 の推移	低下している (1点)			
		変わらない (0点)	0		
		上昇している (-1点)			
	(2) 手法の 効率化	①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。(1点)		1	
		②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。(1点)	1		
		③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。(1点)			
項目別点数			3	2	

項目別点数による評価	A	D
------------	---	---

※評価コメント（任意記入）

(様式 1)

## 行政評価（事務事業評価）個人表

提出議員名 溝 部 幸 基

【事務事業名】 みなと交流館管理運営費（水産グループ）

区 分		評 価 内 容	評 価	
			町評価	議員評価
1 必要性	(1) 町 関 与 の 根 拠 (町 が 行 う 必 要 が ある 事 業 か)	① 令等で実施が義務付けられている事業。(1点)	1	1
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。(1点)		
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。(1点)		
		④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。(1点)		
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。(1点)	1	1
		追加事由 (1点)		
	(2) 社 会 情 勢 や 町 民 ニ ー ズ の 変 化 等	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。(1点)		
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。(1点)	1	
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。(1点)		
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。(1点)		
追加事由 (1点)				
2 有 効 性	(1) 成果・ 協 働 に 対 す る 事 業 の 有 効 性	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。(1点)	1	
		②事業の継続により、成果目標（事業の意図）の向上が期待できる。(1点)		
		③類似した事業との統合や連携を図る余地はない。(1点)		
		④町民参加と自治意識の向上が図られている。(1点)		
項目別点数			4	2

3 達 成 度	(1) 達成度 の 測 定	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。(1点)		
		②意図した成果が得られている。(達成度概ね 80%以上) (1点)	1	
		② 残り成果が出ていない。(概ね 60%未満) (-1点)		-1
4 効 果 性	(1) 事業費 の 推 移	低下している (1点)	1	
		変わらない (0点)		
		上昇している (-1点)		
	(2) 手法の 効 率 化	①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。(1点)		
		②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。(1点)		
		③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。(1点)		
項目別点数			2	-1

項目別点数による評価	B	D
------------	---	---

※評価コメント（任意記入）

(様式 1)

## 行政評価（事務事業評価）個人表

提出議員名 溝 部 幸 基

【事務事業名】 横綱の里づくり費（商工グループ）

区 分	評 価 内 容	評 価		
		町評価	議員評価	
1 必要性	(1) 町 関 与 の 根 拠 (町 が 行 う 必 要 が ある 事 業 か)	①法令等で実施が義務付けられている事業。(1点)		
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。(1点)		
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。(1点)		
		④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。(1点)	1	1
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。(1点)		
		追加事由 (1点)		
	(2) 社 会 情 勢 や 町 民 ニ ー ズ の 変 化 等	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。(1点)		
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。(1点)	1	
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。(1点)		
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。(1点)	1	1
	追加事由 (1点)			
2 有効性	(1) 成果・協働に対する事業の有効性	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。(1点)	1	
		②事業の継続により、成果目標（事業の意図）の向上が期待できる。(1点)	1	
		③類似した事業との統合や連携を図る余地はない。(1点)		
		④町民参加と自治意識の向上が図られている。(1点)	1	
項目別点数		6	2	

3 達成度	(1) 達成度の測定	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。(1点)	1	1
		②意図した成果が得られている。(達成度概ね 80%以上) (1点)		
		③あまり成果が出ていない。(概ね 60%未満) (-1点)		
4 効果性	(1) 事業費の推移	低下している (1点)		
		変わらない (0点)		
		上昇している (-1点)	-1	-1
	(2) 手法の効率化	①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。(1点)		
		②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。(1点)		
	③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。(1点)			
項目別点数		0	0	

項目別点数による評価	B	D
------------	---	---

※評価コメント（任意記入）

(様式 1)

## 行政評価（事務事業評価）個人表

提出議員名 溝 部 幸 基

【事務事業名】 トンネルメモリアルパーク管理費（商工グループ）

区 分		評 価 内 容	評 価	
			町評価	議員評価
1 必要性	(1) 町 関 与 の 根 拠 (町 が 行 う 必 要 が ある 事 業 か)	①法令等で実施が義務付けられている事業。		
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。(1点)	1	1
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。(1点)		
		④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。(1点)	1	1
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。(1点)		
		追加事由 (1点)	1	
	(2) 社 会 情 勢 や 町 民 ニ ー ズ の 変 化 等	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。(1点)		
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。(1点)		
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。(1点)		
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。(1点)		
追加事由 (1点)		1		
2 有効性	(1) 成果・ 協働に対 する事業 の有効性	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。(1点)		
		②事業の継続により、成果目標（事業の意図）の向上が期待できる。(1点)	1	
		③類似した事業との統合や連携を図る余地はない。(1点)		
		④町民参加と自治意識の向上が図られている。(1点)		
項目別点数			5	2

3 達成度	(1) 達成度 の測定	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。(1点)		
		②意図した成果が得られている。(達成度概ね 80%以上) (1点)		
		③あまり成果が出ていない。(概ね 60%未満) (-1点)		
4 効果性	(1) 事業費 の推移	低下している (1点)		
		変わらない (0点)	0	
		上昇している (-1点)		
	(2) 手法の 効率化	①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。(1点)		
		②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。(1点)	1	
		③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。(1点)	1	
項目別点数			2	0

項目別点数による評価	B	D
------------	---	---

※評価コメント（任意記入）

(様式1)

## 行政評価（事務事業評価）個人表

提出議員名 溝 部 幸 基

【事務事業名】 特産品センター管理費（商工グループ）

区 分		評 価 内 容	評 価	
			町評価	議員評価
1 必要性	(1) 町 関 与 の 根 拠 (町が 行 う 必 要 が あ る 事 業 か)	①法令等で実施が義務付けられている事業。(1点)		
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。(1点)		
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。(1点)		
		④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。(1点)	1	1
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。(1点)		1
		追加事由 (1点)		
	(2) 社 会 情 勢 や 町 民 ニ ー ズ の 変 化 等	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。(1点)	1	
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。(1点)	1	
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。(1点)		
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。(1点)	1	1
追加事由 (1点)				
2 有 効 性	(1) 成 果 ・ 協 働 に 対 す る 事 業 の 有 効 性	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。(1点)	1	1
		②事業の継続により、成果目標（事業の意図）の向上が期待できる。(1点)	1	1
		③類似した事業との統合や連携を図る余地はない。(1点)		
		④町民参加と自治意識の向上が図られている。(1点)		
項目別点数			6	5

3 達 成 度	(1) 達 成 度 の 測 定	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。(1点)		
		②意図した成果が得られている。(達成度概ね 80%以上) (1点)		
		③あまり成果が出ていない。(概ね 60%未満) (-1点)		
4 効 果 性	(1) 事 業 費 の 推 移	低下している (1点)		
		変わらない (0点)	0	
		上昇している (-1点)		
	(2) 手 法 の 効 率 化	①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。(1点)	1	1
		②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。(1点)		
③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。(1点)				
項目別点数			1	1

項目別点数による評価	B	B
------------	---	---

※評価コメント（任意記入）

(様式1)

## 行政評価（事務事業評価）個人表

提出議員名 溝 部 幸 基

【事務事業名】 道路橋梁総務費（建設グループ）

区 分		評 価 内 容	評 価	
			町評価	議員評価
1 必要性	(1) 町 関 与 の 根 拠 (町が 行 う 必 要 が あ る 事 業 か)	① 令等で実施が義務付けられている事業。(1点)	1	1
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。(1点)	1	1
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。(1点)		
		④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。(1点)		
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。(1点)		
		追加事由 (1点)		
	(2) 社 会 情 勢 や 町 民 ニ ー ズ の 変 化 等	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。(1点)		
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。(1点)	1	1
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。(1点)		
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。(1点)	1	1
追加事由 (1点)				
2 有 効 性	(1) 成果・ 協 働 に 対 す る 事 業 の 有 効 性	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。(1点)		
		②事業の継続により、成果目標（事業の意図）の向上が期待できる。(1点)	1	
		③類似した事業との統合や連携を図る余地はない。(1点)		
		④町民参加と自治意識の向上が図られている。(1点)	1	
		項目別点数	6	4

3 達 成 度	(1) 達成度 の 測 定	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。(1点)		
		② 図した成果が得られている。(達成度概ね80%以上) (1点)	1	1
		③あまり成果が出ていない。(概ね60%未満) (-1点)		
4 効 果 性	(1) 事業費 の 推 移	低下している (1点)		
		変わらない (0点)		
		上昇している (-1点)	-1	-1
	(2) 手法の 効 率 化	①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。(1点)	1	
		②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。(1点)		
		③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。(1点)		
項目別点数			1	0

項目別点数による評価	B	B
------------	---	---

※評価コメント（任意記入）

(様式1)

## 行政評価（事務事業評価）個人表

提出議員名 溝 部 幸 基

【事務事業名】 公園費（建設グループ）

区 分		評 価 内 容	評 価	
			町評価	議員評価
1 必要性	(1) 町 関 与 の 根 拠 (町が 行 う 必 要 が あ る 事 業 か)	① 令等で実施が義務付けられている事業。(1点)	1	1
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。(1点)	1	1
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。(1点)		
		④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。(1点)		
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。(1点)		
		追加事由 (1点)		
	(2) 社 会 情 勢 や 町 民 ニ ー ズ の 変 化 等	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。(1点)		
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。(1点)	1	
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。(1点)		
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。(1点)	1	1
追加事由 (1点)				
2 有 効 性	(1) 成果・ 協 働 に 対 す る 事 業 の 有 効 性	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。(1点)		
		②事業の継続により、成果目標（事業の意図）の向上が期待できる。(1点)	1	1
		③類似した事業との統合や連携を図る余地はない。(1点)		
		④町民参加と自治意識の向上が図られている。(1点)		
		項目別点数	5	4

3 達 成 度	(1) 達成度 の 測 定	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。(1点)		
		② 図した成果が得られている。(達成度概ね 80%以上) (1点)	1	1
		③あまり成果が出ていない。(概ね 60%未満) (-1点)		
4 効 果 性	(1) 事業費 の 推 移	低下している (1点)	1	1
		変わらない (0点)		
		上昇している (-1点)		
	(2) 手法の 効 率 化	①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。(1点)	1	
		②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。(1点)		
		③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。(1点)		
項目別点数			3	2

項目別点数による評価	A	B
------------	---	---

※評価コメント（任意記入）



(様式1)

## 行政評価（事務事業評価）個人表

提出議員名 溝部幸基

【事務事業名】 教育関係団体・大会参加助成費（学校教育グループ）

区 分		評 価 内 容	評 価	
			町評価	議員評価
1 必要性	(1) 町関与の 根拠(町が 行う必要 がある事 業か)	①法令等で実施が義務付けられている事業。(1点)		
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。(1点)		
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。(1点)	1	1
		④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。(1点)	1	1
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。(1点)		
		追加事由 (1点)		
	(2) 社会情勢 や町民ニ ーズの変 化等	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。(1点)		
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。(1点)		
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。(1点)	1	1
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。(1点)	1	1
追加事由 (1点)		1		
2 有効性	(1)成果・ 協働に対 する事業 の有効性	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。(1点)	1	1
		②事業の継続により、成果目標（事業の意図）の向上が期待できる。(1点)	1	1
		③ 似した事業との統合や連携を図る余地はない。(1点)	1	1
		④町民参加と自治意識の向上が図られている。(1点)		
		項目別点数	8	7

3 達成度	(1)達成度 の測定	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。(1点)	1	1
		③ 図した成果が得られている。(達成度概ね80%以上)(1点)	1	1
		③あまり成果が出ていない。(概ね60%未満)(-1点)		
4 効果性	(1)事業費 の推移	低下している (1点)		
		変わらない (0点)	0	0
		上昇している (-1点)		
	(2)手法の 効率化	①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。(1点)	1	1
		②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。(1点)	1	1
		③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。(1点)		
項目別点数			4	4

項目別点数による評価	A	A
------------	---	---

※評価コメント（任意記入）

(様式1)

## 行政評価（事務事業評価）個人表

提出議員名 溝 部 幸 基

【事務事業名】 児童生徒輸送費（学校教育グループ）

区 分		評 価 内 容	評 価	
			町評価	議員評価
1 必要性	(1) 町 関 与 の 根 拠 (町が 行 う 必 要 が ある 事 業 か)	①法令等で実施が義務付けられている事業。(1点)		
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。(1点)	1	1
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。(1点)	1	1
		④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。(1点)	1	1
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。(1点)	1	1
		追加事由 (1点)		
	(2) 社 会 情 勢 や 町 民 ニ ー ズ の 変 化 等	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。(1点)		
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。(1点)	1	1
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。(1点)	1	1
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。(1点)	1	1
		追加事由 (1点)		
2 有効性	(1) 成果・ 協働に対 する 事業 の有効性	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。(1点)	1	1
		②事業の継続により、成果目標（事業の意図）の向上が期待できる。(1点)	1	1
		④ 似した事業との統合や連携を図る余地はない。(1点)	1	1
		④町民参加と自治意識の向上が図られている。(1点)		
			項目別点数	10

3 達成度	(1) 達成度 の測定	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。(1点)	1	1
		③ 図した成果が得られている。(達成度概ね80%以上) (1点)	1	1
		③あまり成果が出ていない。(概ね60%未満) (-1点)		
4 効果性	(1) 事業費 の推移	低下している (1点)	1	1
		変わらない (0点)		
		上昇している (-1点)		
	(2) 手法の 効率化	①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。(1点)	1	1
		②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。(1点)	1	
③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。(1点)				
	項目別点数	5	4	

項目別点数による評価	A	A
------------	---	---

※評価コメント（任意記入）

(様式1)

## 行政評価（事務事業評価）個人表

提出議員名 溝部幸基

【事務事業名】 基礎学力向上支援事業費（学校教育グループ）

区 分		評 価 内 容	評 価	
			町評価	議員評価
1 必要性	(1) 町関与の 根拠(町が 行う必要 がある事 業か)	①法令等で実施が義務付けられている事業。(1点)		
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。(1点)		
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。(1点)		
		④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。(1点)	1	1
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。(1点)	1	1
		追加事由(1点)		
	(2) 社会情勢 や町民ニ ーズの変 化等	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。(1点)	1	1
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。(1点)	1	1
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。(1点)		
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。(1点)	1	1
追加事由(1点)				
2 有効性	(1)成果・ 協働に対 する事業 の有効性	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。(1点)	1	1
		②事業の継続により、成果目標(事業の意図)の向上が期待できる。(1点)	1	1
		③類似した事業との統合や連携を図る余地はない。(1点)		
		④町民参加と自治意識の向上が図られている。(1点)		
項目別点数			7	7

3 達成度	(1)達成度 の測定	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。(1点)	1	1
		②意図した成果が得られている。(達成度概ね80%以上)(1点)	1	1
		③あまり成果が出ていない。(概ね60%未満)(-1点)		
4 効果性	(1)事業費 の推移	低下している(1点)		
		変わらない(0点)	0	
		上昇している(-1点)		
	(2)手法の 効率化	①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。(1点)	1	
		②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。(1点)		
		③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。(1点)	1	
項目別点数			4	2

項目別点数による評価	A	B
------------	---	---

※評価コメント（任意記入）

- ・実施初年度であり、コスト比較ができない。
- ・外部委託・執行方法の工夫による事業費削減の余地が全くないとは言えない。

(様式1)

## 行政評価（事務事業評価）個人表

提出議員名 溝 部 幸 基

【事務事業名】 幼稚園管理費（学校教育グループ）

区 分		評 価 内 容	評 価	
			町評価	議員評価
1 必要性	(1) 町 関 与 の 根 拠 (町が 行 う 必 要 が ある 事 業 か)	① 令等で実施が義務付けられている事業。(1点)	1	1
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。(1点)	1	1
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。(1点)		
		④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。(1点)	1	1
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。(1点)		
		追加事由 (1点)		
	(2) 社 会 情 勢 や 町 民 ニ ー ズ の 変 化 等	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。(1点)	1	1
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。(1点)		
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。(1点)	1	
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。(1点)	1	1
追加事由 (1点)				
2 有 効 性	(1) 成果・ 協 働 に 対 す る 事 業 の 有 効 性	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。(1点)	1	1
		②事業の継続により、成果目標（事業の意図）の向上が期待できる。(1点)	1	1
		③類似した事業との統合や連携を図る余地はない。(1点)		
		④町民参加と自治意識の向上が図られている。(1点)		
項目別点数			8	7

3 達 成 度	(1) 達成度 の 測 定	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。(1点)		
		② 図した成果が得られている。(達成度概ね 80%以上) (1点)	1	1
		③あまり成果が出ていない。(概ね 60%未満) (-1点)		
4 効 果 性	(1) 事業費 の 推 移	低下している (1点)		
		変わらない (0点)	0	
		上昇している (-1点)		
	(2) 手法の 効 率 化	①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。(1点)		
		②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。(1点)	1	
	③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。(1点)		1	
項目別点数			2	2

項目別点数による評価	B	B
------------	---	---

※評価コメント（任意記入）

(様式1)

## 行政評価（事務事業評価）個人表

提出議員名 溝部幸基

【事務事業名】 芸術・文化費（生涯学習グループ）

区 分		評 価 内 容	評 価	
			町評価	議員評価
1 必要性	(1) 町関与の 根拠(町が 行う必要 がある事 業か)	①法令等で実施が義務付けられている事業。(1点)		
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。(1点)		
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。(1点)		
		④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。(1点)	1	
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。(1点)	1	1
		追加事由(1点)		
	(2) 社会情勢 や町民ニ ーズの変 化等	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。(1点)		
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。(1点)	1	
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。(1点)	1	
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。(1点)		1
追加事由(1点)				
2 有効性	(1)成果・ 協働に対 する事業 の有効性	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。(1点)	1	1
		②事業の継続により、成果目標(事業の意図)の向上が期待できる。(1点)	1	1
		③類似した事業との統合や連携を図る余地はない。(1点)		
		④町民参加と自治意識の向上が図られている。(1点)		
項目別点数			6	4

3 達成度	(1)達成度 の測定	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。(1点)	1	1
		③ 図した成果が得られている。(達成度概ね80%以上)(1点)		1
		③あまり成果が出ていない。(概ね60%未満)(-1点)		
4 効果性	(1)事業費 の推移	低下している(1点)		
		変わらない(0点)	0	
		上昇している(-1点)		
	(2)手法の 効率化	①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。(1点)	1	1
		②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。(1点)		
		③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。(1点)	1	
項目別点数			3	3

項目別点数による評価	A	A
------------	---	---

※評価コメント（任意記入）

- ・戦略的な事業となっていない。    ・対象者、利用者が増加しているとは思えない。
- ・改善を行い事業の効果が顕著になっているとは思えない。

(様式1)

## 行政評価（事務事業評価）個人表

提出議員名 溝 部 幸 基

【事務事業名】 文化財保護費（生涯学習グループ）

区 分		評 価 内 容	評 価	
			町評価	議員評価
1 必要性	(1) 町 関 与 の 根 拠 (町が 行 う 必 要 が ある 事 業 か)	① 令等で実施が義務付けられている事業。(1点)	1	1
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。(1点)		
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。(1点)		
		④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。(1点)	1	1
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。(1点)		
		追加事由 (1点)		
	(2) 社 会 情 勢 や 町 民 ニ ー ズ の 変 化 等	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。(1点)		
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。(1点)		
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。(1点)		
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。(1点)		1
追加事由 (1点)		1		
2 有 効 性	(1) 成果・ 協 働 に 対 す る 事 業 の 有 効 性	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。(1点)		
		②事業の継続により、成果目標（事業の意図）の向上が期待できる。(1点)	1	1
		③類似した事業との統合や連携を図る余地はない。(1点)	1	
		④町民参加と自治意識の向上が図られている。(1点)		
項目別点数			5	4

3 達 成 度	(1) 達成度 の 測 定	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。(1点)	1	
		② 図した成果が得られている。(達成度概ね80%以上) (1点)		1
		③あまり成果が出ていない。(概ね60%未満) (-1点)		
4 効 果 性	(1) 事業費 の 推 移	低下している (1点)		
		変わらない (0点)	0	
		上昇している (-1点)		
	(2) 手法の 効 率 化	①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。(1点)	1	
		②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。(1点)	1	
		③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。(1点)		1
項目別点数			3	2

項目別点数による評価	A	B
------------	---	---

※評価コメント（任意記入）  
 ・生涯学習（学校教育も含む）に取り入れる工夫が必要。（幼児から高齢者まで）

(様式1)

## 行政評価（事務事業評価）個人表

提出議員名 溝 部 幸 基

【事務事業名】 総合体育館運営費（生涯学習グループ）

区 分		評 価 内 容	評 価	
			町評価	議員評価
1 必要性	(1) 町 関 与 の 根 拠 (町が 行 う 必 要 が ある 事 業 か)	① 令等で実施が義務付けられている事業。(1点)		1
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。(1点)	1	1
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。(1点)		
		④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。(1点)	1	
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。(1点)	1	1
		追加事由 (1点)		
	(2) 社 会 情 勢 や 町 民 ニ ー ズ の 変 化 等	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。(1点)		
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。(1点)	1	
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。(1点)		
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。(1点)		1
追加事由 (1点)				
2 有 効 性	(1) 成果・ 協 働 に 対 す る 事 業 の 有 効 性	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。(1点)	1	1
		②事業の継続により、成果目標（事業の意図）の向上が期待できる。(1点)	1	1
		③類似した事業との統合や連携を図る余地はない。(1点)		
		④町民参加と自治意識の向上が図られている。(1点)		
項目別点数			6	6

3 達 成 度	(1) 達成度 の 測 定	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。(1点)		
		②意図した成果が得られている。(達成度概ね 80%以上) (1点)	1	
		② 残り成果が出ていない。(概ね 60%未満) (-1点)		-1
4 効 果 性	(1) 事業費 の 推 移	低下している (1点)		
		変わらない (0点)	0	
		上昇している (-1点)		
	(2) 手法の 効 率 化	①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。(1点)	1	
		②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。(1点)		
		③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。(1点)	1	
項目別点数			3	-1

項目別点数による評価	A	B
------------	---	---

※評価コメント（任意記入）

・利用者は減少している。 ・委託管理型に移行した事が、大きな要因となっている。  
(利用者の固定化、指導者育成等課題も固定化している)

(様式1)

## 行政評価（事務事業評価）個人表

提出議員名 溝 部 幸 基

【事務事業名】 福祉センター運営費（生涯学習グループ）

区 分		評 価 内 容	評 価	
			町評価	議員評価
1 必要性	(1) 町 関 与 の 根 拠 (町が 行 う 必 要 が ある 事 業 か)	① 令等で実施が義務付けられている事業。(1点)	1	1
		②生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。(1点)	1	1
		③社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。(1点)		
		④町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。(1点)		
		⑤民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。(1点)		
		追加事由 (1点)		
	(2) 社 会 情 勢 や 町 民 ニ ー ズ の 変 化 等	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。(1点)		
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。(1点)		
		③事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。(1点)		
		④限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。(1点)	1	1
追加事由 (1点)		1		
2 有 効 性	(1) 成果・ 協 働 に 対 す る 事 業 の 有 効 性	①施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。(1点)		
		②事業の継続により、成果目標（事業の意図）の向上が期待できる。(1点)	1	1
		③類似した事業との統合や連携を図る余地はない。(1点)	1	
		④町民参加と自治意識の向上が図られている。(1点)		
項目別点数			6	4

3 達 成 度	(1) 達成度 の 測 定	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。(1点)	1	1
		② 図した成果が得られている。(達成度概ね 80%以上) (1点)	1	1
		③あまり成果が出ていない。(概ね 60%未満) (-1点)		
4 効 果 性	(1) 事業費 の 推 移	低下している (1点)		
		変わらない (0点)	0	
		上昇している (-1点)		
	(2) 手法の 効 率 化	①現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。(1点)	1	1
		②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。(1点)		
		③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。(1点)		
項目別点数			3	3

項目別点数による評価	A	A
------------	---	---

※評価コメント（任意記入）